

指揮台に立つ作曲家 リヒャルト・シュトラウス

蓄音機が甦らせる祝典音楽と《アルプス交響曲》
Komponist Richard Strauss am Podium

アルプス交響曲 作品64

Eine Alpensinfonie Op.64
Electrola DB5662/67 [1941年録音]

大日本帝國紀元2600年祝典音楽 作品84

Festmusik zur Feier des 2600 jährigen Bestehens des Kaiserreiches Japan Op.84
Nippon Polydor S50001/02 [1940年録音]
Richard Strauss (Dir.), Die Bayerische Staatsorchester

Das 13.Grammophonkonzert

第13回 蓄音機コンサート

オリジナル78回転盤よりHMV194大型蓄音機で聴くコンサート

Die Aufnahme, die auf den Original Schellack Schallplatten, würden durch dem Grammophon HMV194 gespielt.

2026年 **3月8日** (日) 15:00 (14:30開場)

MUSICASA (代々木上原) 案内: 藤森 朗

ご参加料金〈コンサートのみ〉 ¥5,000 (当日現金) / ¥4,500 (事前振込)

※全席自由・招待席を除く ※未就学児童のご参加はご遠慮願います。

■お問い合わせ: 麗紫舎

●090-5964-5914 (尾崎)

●tsukushisha.111@gmail.com

お申し込みは
二次元コードへ



主催: 麗紫舎 後援: ドイツ連邦共和国大使館・日本リヒャルト・シュトラウス協会



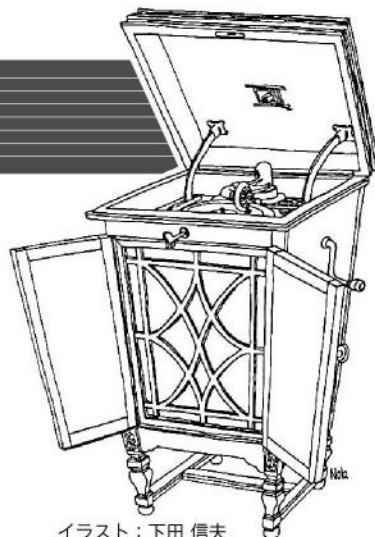
リヒャルト・シュトラウス

蓄音機HMV194

蓄音機をご存じですか？ 蓄音機は今でも現役で働く立派な音楽再生装置です。電気をまったく使わずに、空気を震はせて音を出します。動力はスプリングモーターで、ターンテーブルを1分間に78回転させ、レコードの溝を針がなぞり、その振動をサウンドボックスが音に変へます。アンプはなく、ホーンは本体の函の中に収められてをり、折り曲げられたエクスponential・リエントラント・ホーン(exponential re-entrant horn) を通ることで、音は自然に拡大され、豊かに響き渡ります。

米国ビクター社の「クレデンザ」の木製ホーンに対抗して、英国グラモフォン社は亜鉛板のホーンを用ひ、最後期の高級機HMVシリーズを送り出しました。なかでもこのHMV194は最高級機のひとつとして知られ、マホガニー材による温かく深い響きを奏でます。携帯のやうに充電の必要もなく、もちろんコンセントも不要です。どうぞ、一期一會の音楽をお楽しみください。

一昨年につづき、今回も素晴らしい音響を誇る代々木上原のムジカーザをお借りします。今回取り上げるドイツの作曲家リヒャルト・シュトラウスは、豊かな響きで人の心と自然の姿を描いたドイツの作曲家です。《大日本帝國紀元2600年祝典音楽》は、遠い極東の国の祝祭に寄せた壮麗な調べで、友好の心が宿ります。《アルプス交響曲》は、夜明けに始まり、嵐を経て夕映えに終はる登山の一日を音で描いた大作です。その音楽は、人間の勇氣と自然への讃歌に満ちあふれてみます。オリジナル78回転盤に刻まれた、本物のアコースティックな響きをあなたも体感してみませんか。



イラスト：下田 信夫



藤森 朗(フジモリ アキラ)

1964年東京生まれ。蓄音機の會主宰。海外の骨董市で出会った蓄音機の響きに深い感銘を受け、蓄音機と78回転盤(SPレコード)の蒐集を開始。大型蓄音機HMV194を手にした1995年から「蓄音機の會」を始め、蒐集したSP盤は2,000枚を超える。2007年にはNHK「美の壺」FILE.91「蓄音機」の参のツボ「持ち歩く音に喜びあり」に出演、2008年には東京都庭園美術館で朝霞宮蒐集のSP盤を掛けるミニ・コンサートを開催後、2011年には日比谷公会堂アーカイブ・カフェの「新蓄音機の會」を監修。京都岩倉、實相院での「新緑の夕べ」「名月の夕べ」に招かれた他、ロータリークラブの卓話、河合塾エンリッチ講座、レクサスのイベントにも協力。2024年にはここムジカーザで「第10回蓄音機コンサート」を開き、マーラーの交響曲第5番を掛け、さんさ坂カフェ(谷中)でも蓄音機コンサートを開催し、毎年春と秋には枝香庵FLAT(銀座)で「ポータブル蓄音器によるレコードコンサート」や船場博覧会(大阪)に参加するなど、音の伝道師として蓄音機の魅力を伝えてゐる。
フルトヴェングラーセンター会員、(一社)麗紫舎 代表理事。

PROGRAMME

リヒャルト・シュトラウス：

《大日本帝國紀元2600年祝典音楽》作品84

Nippon Polydor S50001/02 [1940年録音]

リヒャルト・シュトラウス指揮、バイエルン国立管弦楽団

《アルプス交響曲》作品64

Electrola DB5662/67 [1941年録音]

リヒャルト・シュトラウス指揮、バイエルン国立管弦楽団

2026年3月8日(日) MUSICASA (代々木上原)

【ご参加料金】

- <コンサートのみ> ¥5,000(当日現金)、¥4,500(事前振込)
 - <コンサート+終演後パーティー> ¥12,000(当日現金) ● ¥11,000(事前振込)
 - <終演後パーティーのみ> ¥7,000(当日現金) ● ¥6,500(事前振込)
- ※いずれも全席自由・招待席を除く ※未就学児童のご参加はご遠慮願います。

■お問い合わせ：麗紫舎

tsukushisha.111@gmail.com

TEL: 090-5964-5914(尾崎)

お申し込みは
二次元コードへ



■事前振込先：みずほ銀行 新橋支店(130)普通 4166610 一般社団法人麗紫舎

※事前振込の場合はEメールまたはお電話でお申込みと同時に代金をお振り込み下さい。

※残席がある場合のみ当日券を発売いたします。

主催：麗紫舎 後援：ドイツ連邦共和国大使館・日本リヒャルト・シュトラウス協会

MAP



〒151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1 Tel.03-5454-0054 Fax.03-5454-0053
小田急線・東京メトロ千代田線 [代々木上原駅]東口より徒歩2分(駅中通路突き当り左折)